



ネームサービスの移行準備をしています

ONTAP 7-Mode Transition

NetApp
October 09, 2025

目次

ネームサービスの移行準備をしています	1
ネームサービスの移行：サポートされる構成とされない構成、必要な手動手順	1
移行される構成	1
ONTAP でサポートされない構成です	1
手動で設定する必要がある構成	2
DNS、NIS、LDAP の構成の移行に関する考慮事項	2
DNS の移行に関する考慮事項	2
NIS の移行に関する考慮事項	2
LDAP の移行に関する考慮事項	3
ネットグループと UNIX ユーザおよびグループの移行に関する考慮事項	3
ネットグループに関する考慮事項	3
UNIX ユーザおよびグループに関する考慮事項	3

ネームサービスの移行準備をしています

DNS、LDAP、NIS、ホスト、ネームサービススイッチなどのネームサービス設定 UNIX ユーザおよびグループおよびネットグループの構成は 7-Mode Transition Tool で移行されます。ネームサービス構成を移行する前に、いくつかの考慮事項を理解しておく必要があります。

ネームサービスの移行：サポートされる構成とされない構成、必要な手動手順

7-Mode Transition Tool で移行されるネームサービス構成を理解しておく必要があります。ONTAP でサポートされていないか、または手動で移行しなければならない一部のネームサービス構成は、ONTAP に移行されません。

事前確認のエラーおよび警告メッセージをすべて検証して、このような構成が移行に及ぼす影響を評価する必要があります。

移行される構成

以下のネームサービス構成が 7-Mode Transition Tool で移行されます。

- DNS 構成 (/etc/resolv.conf)
- LDAP の設定
- NIS の設定
- ネーム・サービス・スイッチ構成 (/etc/nsswitch.conf および /etc/resolv.conf)
- ホストの構成 (/etc/hosts)
- UNIX ユーザおよびグループ (/etc/passwd および /etc/group)
- ネットグループの構成 (/etc/netgroup)

これらのネームサービス構成の詳細については、事前確認の結果を参照してください。

ONTAP でサポートされない構成です

- NIS スレーブ
- NIS ブロードキャスト
- NIS グループキャッシング
- 動的 DNS
- DNS キャッシュ
- シャドウデータベース
- ファイルまたは DNS 以外のホストデータベースソース

ONTAP では、ホスト検索でサポートされるのはファイルと DNS のみです。その他のデータベースソース

はサポートされません。/etc/nsswitch.conf のホスト検索順序は移行時に無視されます

手動で設定する必要がある構成

SVM で次の LDAP オプションを手動で設定する必要があります。

- ldap.usermap.attribute.unixaccount`
- 「ldap.password」を入力します
- ldap.usermap.base`
- 「ldap.ssl.enable」
- 関連情報 *

7-Mode 構成の移行のカスタマイズ

"NFS の管理"

"ネットワークと LIF の管理"

DNS、NIS、LDAP の構成の移行に関する考慮事項

Data ONTAP 7-Mode での DNS、NIS、LDAP の構成が、ONTAP にどのように移行および適用されるかを理解しておく必要があります。

DNS の移行に関する考慮事項

ONTAP 構成では、SVM あたり最大 6 つのドメイン名と 3 つのネームサーバがサポートされます。7-Mode システムとターゲット SVM 全体でドメイン名またはネームサーバの数がサポートされている制限を超えている場合は、7-Mode Transition Tool でエラーが報告され、処理が中断します。移行を続行するには、DNS 構成の移行を無視する必要があります。



DNS 構成の移行を無視する場合は、ターゲット SVM で DNS を手動で設定する必要があります。

NIS の移行に関する考慮事項

- 7-Mode システムでは、NIS ドメイン名を 64 文字以内にする必要があります。
- ONTAP 9.1 以前を実行しているターゲットクラスタバージョンに移行する場合は、7-Mode システムの「nis.servers`」オプションが FQDN（完全修飾ドメイン名）ではなく IP アドレスのみで設定されている必要があります。

ONTAP 9.1 以前を実行しているクラスタに移行する場合は、移行の前に 7-Mode システムの「nis.servers`」オプションを IP アドレスで設定する必要があります。7-Mode システムの「nis.servers`」オプションを FQDN で設定した場合は、移行先のクラスタが 9.2 から 9.5 の間で任意のバージョンの ONTAP を実行している状態であれば移行がサポートされます。

LDAP の移行に関する考慮事項

- 7-Mode システムでユーザマッピング（「ldap.usermap.base」）ルックアップとユーザパスワード（「ldap.base.passwd」）ルックアップに別々のベース値と範囲値が指定されている場合は、ユーザパスワードのベース値と範囲値のみが移行されます。

ベース値と範囲値は、原因のユーザマッピングルックアップとユーザパスワードルックアップで使用されます。これにより、ONTAP のセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。必要に応じて、移行後に ONTAP でユーザの Distinguished Name（DN；識別名）オプションにユーザマッピングのベース値と範囲値を手動で追加してください。

ネットグループと UNIX ユーザおよびグループの移行に関する考慮事項

ネットグループ構成は、7-Mode の「/etc/netgroup」ファイルのサイズが 5MB 未満の場合にのみ移行されます。UNIX ユーザおよびグループは、SVM 上の UNIX ユーザおよびグループの総数が、ONTAP でのユーザとグループの制限を超えない場合にのみ移行されます。

ネットグループに関する考慮事項

7-Mode の「/etc/netgroup」ファイルが 5MB より大きい場合、ネットグループ構成は移行されません。移行を続行するには、次のいずれかを実行する必要があります。

- ネットグループを移行対象から除外する。

[7-Mode 構成の移行のカスタマイズ](#)

- 移行の前に、ネットグループ構成を NIS サーバまたは LDAP サーバに移動する。

UNIX ユーザおよびグループに関する考慮事項

移行する UNIX ユーザおよびグループの総数が、ONTAP の UNIX ユーザおよびグループの制限を超える場合は、7-Mode Transition Tool によって移行がブロックされます。移行を続行するには、次のいずれかを実行する必要があります。

- UNIX ユーザおよびグループを移行対象から除外する。

[7-Mode 構成の移行のカスタマイズ](#)

- 移行の前に、UNIX ユーザおよびグループを NIS サーバまたは LDAP サーバに移動する。
- 関連情報 *

["NFS の管理"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。